

取扱説明書

電動式除雪機

HG-K1650 1600W モーター

●使用可能延長コード：屋外用 20m 以内

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みにになり、内容を理解してからお使いください。



除雪作業中に問題あった場合でも、その場で解決策の動画をご覧頂ける様、本体にQRコードを貼っています。詳細は、P.5をご覧ください。



目次

はじめに	3
安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために	
安全にお使いいただくために	4
除雪機の安全に係る事項 除雪機の操作をしている時の安全に係る事項	
安全ラベル	5
主要諸元	5
各部の名称	6
梱包部品一覧	6
組立て	7
ハンドルの取付け	7
ロッドハンドルの取付け	8
ケーブルクランプの取付け	10
運転操作の仕方	9
ケーブルフックの使い方	9
始動の仕方	10
停止の仕方	10
シュータの操作	11
除雪作業の仕方	12
移動の仕方	13
点検・整備の仕方	14
車輪の点検	14
オーガの点検	15
シュータの点検	15
各部の緩みやガタツキの点検	15
各部の異音の点検	15
グリス・潤滑油の塗布	15
長期間使用しない時	16
故障と思ったら	17
お客様ご相談窓口	19

はじめに

このたびは電動除雪機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

除雪機の安全に係る事項



警告



指示

- ・使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・ブレードに接触すると負傷する恐れがあります。
- ・可動部分の位置及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故・怪我の原因になることがあります。
- ・長期保管する場合は、雨風の当たらないところにカバーなどをかけて保管してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・本機をご使用になる前に、始動、停止の仕方を覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

除雪機の操作をしている時の安全に係る事項



警告



禁止

- ・本機は除雪以外の用途には使用しないでください。
- ・身体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供には操作をさせないでください。
- ・操作中は、子供を近づけないでください。
操作者以外、装置へ近づけないでください。怪我の恐れがあります。
- ・除雪部分や回転部分に顔や手足、衣服などを近づけないでください。
- ・傾斜面を横切って除雪を行わないでください。
- ・坂道での除雪や停車は行わないでください。



指示

- ・除雪する場所の異物は予め取除いておいてください。
- ・除雪部が異物に突き当たった場合には、速やかに停止してから電源スイッチをOFFにし異物を除去し、除雪機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ除雪機を再始動しないでください。
- ・本機から離れる時は、必ずスイッチを「OFF」にしてください。危険を感じたり、予測される場合も、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。
- ・滑りにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽などの作業に適した服装を心掛けてください。
- ・坂道の走行には注意してください。
- ・後方へ走行する時は、足元及び背後の障害物に十分注意し、転倒したり障害物に挟まれないように運転してください。
- ・除雪時は操作に集中し、滑らないよう足元にご注意ください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・電源が入っているとき、コードが損傷したときは、壁のコンセントから延長コードを抜いてください。
- ・コードを酷使しないでください。除雪機を運ぶ際やコンセントを抜く際に、コードを引っ張らないでください。
- ・コードは、熱や油や鋭利な物を避けて保管してください。

安全ラベル

除雪機を安全にご使用いただくために、本機に安全ラベルが貼ってあります。必ずご確認ください。

ラベル添付位置は、変更になる場合があります。

- 危険 運転中は投雪口に手を入れないでください。
- 危険 除雪ロータが回転中は絶対に触れないでください。
- 危険 除雪ロータ部を清掃する時は、必ずエンジンを停止させてください。



- ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。
- 除雪ロータ内には手を入れないでください。
- 足の巻き込みにご注意ください。
- 投雪口は人に向けないでください。
- 危険を感じたらすぐスイッチを切ってください。

この QR コードを読み取ることで、「組立て」「運転操作の仕方」「点検・整備の仕方」等を動画でご覧いただくことができます。また、「整備手順」や「取扱いの注意」等最新情報を随時追加・更新していきます。ぜひご利用ください。

※お持ちのスマートフォンに QR コードを読み取る機能が搭載されていない場合は、QR コードを読み取るためのアプリをダウンロードしてください。

パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-k1650n.html>

※本取扱説明書と動画では、手順が異なる場合があります。ご了承ください。

主要諸元

モデル名	HG-K1650	最大除雪量	12 トン /h
走行	手押し式	最大投雪距離	10m
定格電圧	100V (50・60Hz 対応)	オーガー直径	260mm
最大出力	1600W モーター定格 1500W	投雪方向	180°
連続使用時間目安	0.5h	重量	16kg
除雪幅	500mm	サイズ	L1300×W550×H850mm
除雪高	330mm		

※ハイガー産業は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。


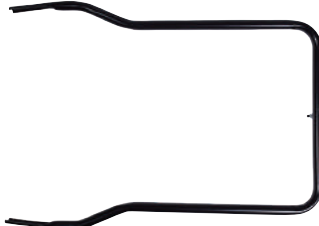




また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

各部の名称



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、すべてが完全であることを確認してください。
2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
3. 梱包内容を慎重に検査し、梱包材は動作確認ができる前に廃棄しないでください。
不足している場合は、お手数ですがお買い求めの販売店までご連絡ください。

<p>A. 本体と上ハンドル</p> 	<p>B. 下ハンドル</p> 	<p>C. ノブナット</p> 
<p>D. ロッドハンドル</p> 	<p>E. ボルト・ワッシャ</p> 	<p>F. ケーブルフック</p> 

組立て

⚠ 注意

- ・説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。



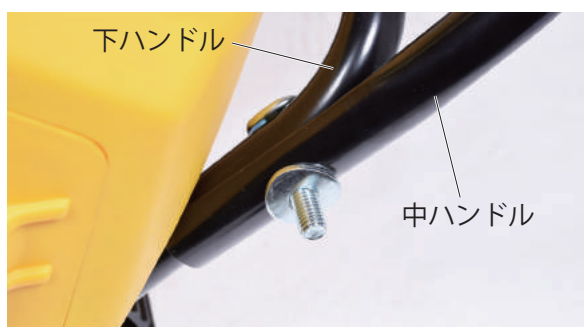
このQRコードを読み取ることで、「組立て」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-k1650n.html>

★市販の7mm・10mmスパナやモンキーレンチをご用意ください。

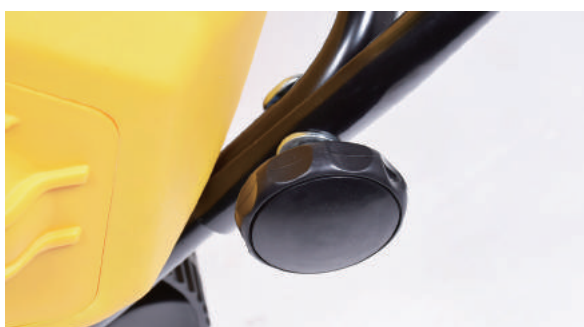
ハンドルは、電気コードと本体がつながっています。箱から出す際は、ハンドルだけを持たずに、本体と一緒に引上げてください。

ハンドルの取付け

- 1** 中ハンドルを本体の下ハンドルに挟込み、取付穴を合わせ、ボルトをハンドルの取付穴の内側から挿込み、外側からワッシャを通します。



- 2** ノブナットをしっかりと締めます。



- 3** 反対側も同じように取付けます。



- 4** 上ハンドルにケーブルフックを取付けます。



- 5** 上ハンドルに中ハンドルを連結させます。ボルトは内側から挿込み、外側からワッシャを通し、ノブナットを締めます。



組立て

- 6 反対側も同じように取付けます。

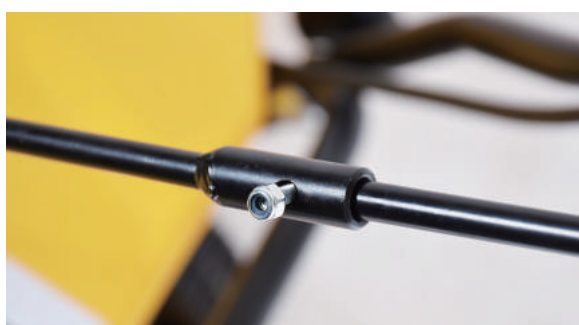


ロッドハンドルの取付け

- 1 ロッドハンドルに仮留めしているボルト、ナットを一旦外し、ロッドハンドルを中ハンドルのロッド取付穴に通します。



- 2 ロッドハンドルを本体から出ているロッドに挿込み、穴の位置を合わせ、ボルト・ナットをモンキーレンチや7mmスパナで締めます。



ケーブルクランプの取付け

- 1 ケーブルクランプを電源コードを挟んで取付けます。



運転操作の仕方

警告

- ・本機は、屋外や道での除雪用途の目的に合わせて設計されています。除雪以外の目的で使用しないでください。
- ・本機を他の目的で使用したために被った被害については、いかなる責任も負いません。
- ・本機を誤った操作を行ったために受けた個人的な負傷、損傷や他の財産への被害については責任を負いません。
- ・電気ショックは、深刻なケガや死亡の原因にも成り得ます。
- ・機械が動いている際には、どんな部品も水と接触させないようにしてください。もし機械が湿気を帯びた場合、起動させる前に拭いて乾かしてください。
- ・屋外用延長コードは、20mを超える物は使用しないでください。
- ・長靴についても、感電防護に注意が必要です。水たまりの中に立ったり、濡れた手で機械等に触らないようにしてください。
- ・外付け電源コンセントは、安全のために、屋外用電源コードを使用してください。
- ・作業中に電源コードが抜けるのを防ぐために、上ハンドルの右手側のケーブルフックを使用します。
- ・損傷した電源コードを使用すると、火事になる危険があります。
- ・操作する前に、電源コードを注意深くチェックしてください。もし電気系統が損傷していたら、使用せずに即座に修理や交換を行ってください。

注意



指示

- ・機械操作においては、安全な使用を心掛けてください。
- ・除雪作業を行う際は、手袋、帽子、防寒着、長靴など着用してください。
- ・本機の操作を行う場合は、必ず両手でハンドルを握ってください。



このQRコードを読み取ることで、「運転操作の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-k1650n.html>

ケーブルフックの使い方

作業中の電源コードの抜けを防ぐために、上ハンドルに取付けたケーブルフックに、延長コードを引っ掛けます。

- 1 延長コードを下からケーブルフックに通します。



- 2 写真のように引っ掛けます。



- 3 延長コードをプラグにしっかり挿入します。



運転操作の仕方

始動の仕方

- 1 右側のスイッチ部分のボタンを押します。



- 2 ボタンを押しながらハンドルレバーを握ると始動し、オーガが回ります。この時、写真2のように左端を握るとスイッチが入りません。始動する際は、写真1のように、中心より右側を握ってスイッチボタンを押してください。



写真1



写真2

- 3 ボタンから手を放して作業開始になります。
※作業中はハンドルレバーを両手で握り続けてください。



停止の仕方

- 1 ハンドルレバーを放すことで止まります。



⚠ 注意

- ・除雪機は、水平な場所に駐車してください。

👉 ポイント

●オートリセット

この除雪機は、過電流保護機能があり、過電流になると自動停止します。

また、回転ムラ等の正常ではない動きの時も、モーターは自動的に停止します。

ハンドルレバーを放すことにより、モーターは再び動き始めますが、異常事態の際には、すぐに動かさずに、電源プラグをコンセントから抜き、60秒ほどお待ちください。

運転操作の仕方

シュータの操作

- 1 ロッドハンドルを回して、シュータの向きを変えます。



180° 回転します。



⚠ 注意

- ・シュータは 180° 以上無理に回さないでください。破損する恐れがあります。

- 2 左右のノブナットを回して緩め、角度を調整します。



運転操作の仕方

警告

- ・シュータを人、動物、自動車、ドアや窓の近くに向けないでください。
- ・除雪作業中に、異物によって異常が発生した場合やオーガに異物が巻付いた時は、すぐに停止し、電源プラグを抜いてから異物を取除いてください。
- ・除雪機に破損がないが確認し、破損が確認された場合は完全に修理してからご使用ください。
- ・砂利、ガラス、ガラス屑、鉄釘、ワイヤ、がれきなどを、除雪機によって拾い上げたり投げたりすると、深刻な人的被害をもたらす原因となります。除雪機の操作をする前には、このようなすべての異物を作業場所から取除く必要があります。
- ・作業をする場所からは子供やペット等は遠ざけてください。
- ・機械の作業音により、人が近づいてきても気づかないことがあります。
- ・風向きに注意してください。向かい風の場合、投雪があなたや、雪かきした道へと投げ返す可能性があります。風向きと同じ方向へ投雪してください。
- ・電源コード類を強く引っ張らないでください。
- ・本機を強く押さないでください。
- ・本機には余分な負担を加えないでください。モーターに損傷を与える可能性があります。
- ・極端な気温状況下では、本機の部品が凍ってしまう可能性があります。部分的に凍った機械を、そのまま動かさないでください。もし使用中に機械が部分的に凍った場合、延長コードを抜いて本機を止めてください。その後、凍った部分のチェックをして拭取り、確認してから除雪作業を再開してください。

警告

- ・投雪方向の安全を確認してから、除雪作業を行ってください。
- ・雨の当たる場所や水たまりのある場所で使用しないでください。

除雪作業の仕方

- 1 シュータ方向調整ロッドハンドルを操作し、投雪方向を調整します。(P.11 参照)
- 2 シュータ角度調整ノブナットを操作し、投雪距離を調整します。(P.11 参照)
- 3 スイッチボタンを押しながらハンドルレバーを握り、始動させるとオーガが回転します。(P.10 参照)



- 4 両手でハンドルをしっかりと握り、ゆっくり前進します。

- 5 シュータから雪が飛ばない場合は、オーガハウジングやシュータ内に雪が詰まっている場合がほとんどです。

その場合は、本機前を「浮かせ、戻す」を繰り返すことで詰まった雪が下に落ち再開ができます。それでも、飛ばない場合は、ハンドルレバーから手を放し停止させ、電源プラグを抜いてから、詰まった雪を棒などで取除きます。



運転操作の仕方

ワンポイント

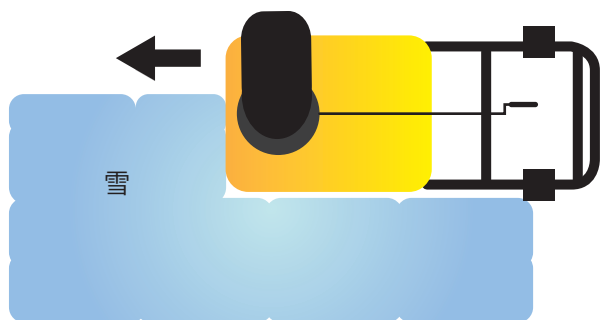
除雪作業は、普通に歩く速度より「ゆっくり」行うのがコツです。

走行速度が速すぎると、オーガハウジングに雪がいっぱいになり、投雪が間に合わず雪が詰まってしまうです。

①詰まりそうになったら一旦後進し、モーターの回転が安定してから前進すると、雪を詰まらせずに除雪することができます。



②オーガハウジングにかかる雪幅を狭くすると、除雪しやすくなります。



適した雪質

本機のオーガはゴム製のため、固まった雪や重たい雪の除雪には不向きです。

また、湿った雪の場合は、シュータに雪が詰まりやすくなります。

新雪	しまった雪	固まった雪	みぞれ
◎	○	-	-

除雪作業の停止

- 1 P.10の要領で停止をします。
- 2 作業終了後は、本体に付着した雪を取除き拭取ってください。

注意

- 雪や水分が付着したままにすると、凍結や漏電を起こし、故障の原因になります。
- 屋外に保管しないでください。
凍結、劣化により故障や本機の寿命を短くする恐れがあります。

移動の仕方

- 1 ハンドルレバーから手を放します。
- 2 ハンドルを押し下げ、オーガハウジングを浮かせた状態にします。
- 3 そのまま手押しします。



点検・整備の仕方

いつまでも安全にお使いいただくために定期点検を行ってください。

除雪期前	除雪期	除雪期後
▼シーズン前点検 ・車輪の点検 P.14	▼運転前点検 ・オーガーの点検 P.15 ・シュータの点検 P.15 ・各部の緩みやガタツキの点検 P.15 ・各部の異音の点検 P.15	▼シーズン後点検 ・各部防錆、グリス・潤滑油の塗布 P.15

警告

- ・安全を確保し作業を行ってください。
- ・作業中に電源スイッチを入れを始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- ・作業は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

注意

- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管してください。

このQRコードを読み取ることで、「点検・整備の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-k1650n.html>

車輪の点検

車輪の傷・摩耗を点検します。

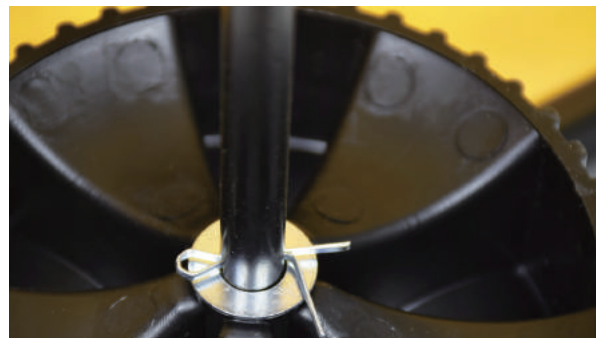
- 1 目視にて破損や亀裂がないか確認します。破損・亀裂が見つかった場合は、修理または新品と交換してください。



- 2 車軸に破損や曲がりがないか確認します。



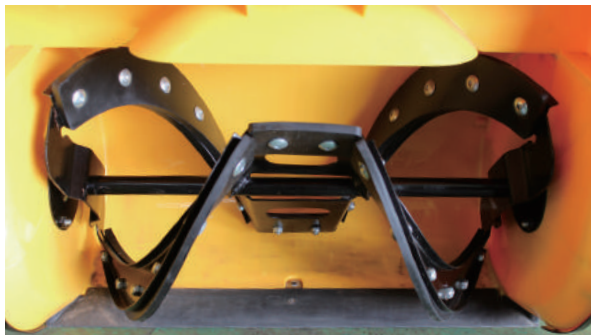
- 3 割りピンの破損や欠落を確認します。



点検・整備の仕方

オーガの点検

オーガ部分に破損や変形がないか確認します。



シュータの点検

シュータ角度調整ノブナットとシュータ方向調整ロッドハンドルを操作し、不具合がないか点検します。



各部の緩みやガタツキの点検

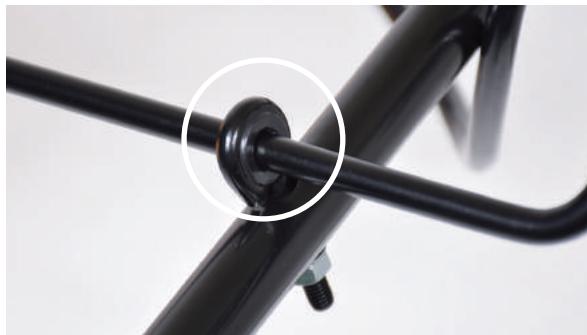
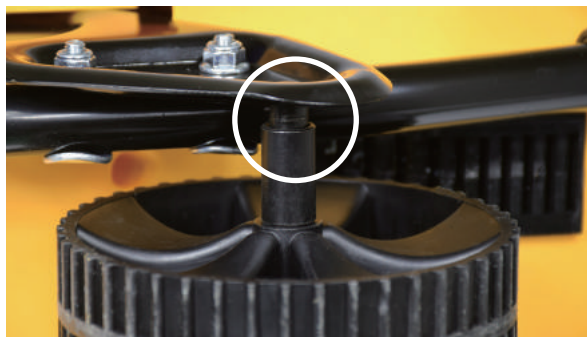
各部の緩みやガタツキがないか点検します。
ボルト、ナット等の緩みであれば、締付けます。
不具合の箇所が分からない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

各部の異音の点検

始動後、モーター、その他の部位から異音がないか点検します。異常がある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

グリス・潤滑油の塗布

本機の使用後は回転部分・摺動部を清掃し、グリスを補給します。可動部分は、潤滑油を塗布します。
※グリスは市販のリチウムグリスをお使いください。



長期間使用しない時

除雪機を長期に渡り使用しない時は、次のお手入れを行ってください。

- 1** 保管する時は、平坦で堅い地面に水平に置てください。
- 2** 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3** 各部のボルト類の破損、腐食、緩みを点検します。
- 4** 防錆、潤滑油を塗布します。
- 5** 本機を長期保管する時は、風雨の当たらない場所にカバーなどをかけて保管してください。
- 6** 上ハンドルを外せば、コンパクトに収納が可能です。



故障と思ったら

症状	原因	対処
電源が入らない	①電源プラグがコンセントから外れている	確実に挿込む
	②延長コードがプラグにしっかり挿入されていない	確実に挿込む
	③延長コードが破損している	交換
走行しない	①自走式ではない	手で押す
	②車輪に異物が絡まっている	取除く
	③車輪が凍結している	解凍する
	④車軸に曲がり・破損がある	曲がりを修正又は交換
	⑤凸凹の不安定な路面	平らな路面で使用する
	⑥固まった雪や重たい雪を除雪しようとしている	固まった雪や重たい雪は除雪不可
除雪出来ない	①雪が詰まっている	雪を取除く
	②オーガに異物が挟まっている	取除く
	③固まった雪や重たい雪を除雪しようとしている	固まった雪や重たい雪は除雪不可
すぐ停止する モーターの回転が変わる	①大量の雪を除雪しモーターに負荷がかかっている	除雪幅を狭くし少しずつ除雪をする (P.12 参照)
	②除雪速度が速い	モーターの回転数が安定するまで待つ
シュータから雪が 飛ばない 又は遠くに飛ばない	①雪がシュータに詰まっている	雪を取除く
	②固まった雪や重たい雪を除雪しようとしている	固まった雪や重たい雪は除雪不可
自動停止する	①過電流	電源プラグをコンセントから抜き、60秒ほど待ってから再度プラグを挿し、電源を入れる。 それでも自動停止する場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下弊社とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

1. 保証内容

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下保証修理とする) 保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

2. 保証の期間

商品発送日から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

3. 保証修理の受け方

まずは弊社へ電話またはメールにてご連絡いただきますようお願いいたします。

症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

返送となった場合、商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

保証修理の対象であっても、往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

4. 保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12)ご購入いただいた販売店または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープイン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

5. 別扱いの保証

部品メーカーが製造した部品は部品メーカーが定めた保証規約に従って保証されます。

6. 保証の適用

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した場合、その時点で保証は終了いたします。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

■部品について■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
3. 生産終了品につきましては、お取り寄せ不可の場合がございます。
4. 仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。
5. 仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性がございます。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様の負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は保証内容についてページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①商品名
- ②型式
- ③故障の状況
- ④購入サイト、年月日
- ⑤お名前
- ⑥ご住所
- ⑦電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>
ハイガー産業お問い合わせ

TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名：「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お問い合わせ

ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

TEL. 0276-55-2275 FAX. 0276-55-2276

※平日12:00～13:00はお電話は繋がりません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

FAXは24時間受付けておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間：9:30～17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日：日曜、祝日、第2・4土曜日

